

# Ama-biZ アマビズ Ama-biZ 通信

4月にオープンした「Ama-biZ」(天草市起業創業・中小企業支援センター)の活動状況などをお知らせします。

所在地：中央新町3番17号(本渡中央銀天街アーケード内)  
開所日：月～金曜日(祝日、年末年始を除く) 9:00～17:00

相談予約・問い合わせ ☎24-5555



▲相談のようす

Ama-biZがオープンして7カ月。300を超える皆さんから約900件の相談をいただきました。起業・創業のお役に立ち始めていますので、一例をご紹介します。

10月に、牛深町で飲食店を開店された佐々木完治さん、智佳子さんご夫婦。完治さんは和食の板前歴15年で、寿司店の副料理長も務めてこられました。開店に向けた資金繰りや経営方針に関する相談をいただき、事業計画の作成やメニュー、価格設定などで助言を行いました。

全面的にバックアップをしていただき、おかげで開店することができました！



牛深町で飲食店を開店  
佐々木完治さん・智佳子さんご夫婦

## 起業・創業のお役に立ち始めています

また、同じく10月に「大島つむぎ」や「かすり」のPATCHワーク用の布地、リサイクルの着物などを販売するお店を中央新町にオープンしたSさん。ゆっくりとした時間を過ごせるお店を開店したいと相談をいただき、立地や事業方針、看板やキャッチフレーズなどのアドバイスをいたしました。

このほかにも、鮮魚・海産物の卸売りをはじめ、雑貨店や整体、保険代理業、アニメファン向けのバーなど、さまざまな業種の起業・創業に向けた支援を実施。支援の内容など詳細はアマビズのホームページ(<http://ama-biz.jp/>)で紹介していますので、皆さんぜひご覧ください。

### あなたも事業を始めてみませんか！

相談者の皆さんとお話をする中、新しい事業の“種”がいろいろとあることに気づかされます。

事業を始めるには、“ヒト・モノ・カネ”が重要であるといわれていますが、まずは『ヒト』が大事。目標は漠然としていても、やりぬく意志と情熱をもって「何かを提供したい・

つくりたい」と一歩を踏み出した人は、私たちにぜひ、協力させてください。

Ama-biZには、加工貿易的産業やデザイン業、観光コンシェルジュ業、商品開発など、事業の種となる情報が集まっています。まずは相談をお待ちしています。

副センター長の内山です！



## 浦河町町制施行100周年記念式典



▲協定を締結し、笑顔で手を取り合う池田町長(左から2人目)と中村市長、佐々木孝雄・浦河町議会議長(左から1人目)、池田裕之・天草市議会議員(左から4人目)

市と北海道の浦河町は11月3日、友好交流都市提携協定を結びました。平成8年に旧河浦町が浦河町と友好協定を締結。天草市発足を前に協定を解消するも住民どうしの交流は引き続き深められ、今回、行政レベルで新たに協定を締結したものです。

浦河町町制施行100周年記念式典(浦河町総合文化会館)の席上で、中村市長と浦河町の池田拓町長が協定書に調印。池田町長は「いく久しく天草市と交流を続けていきたい」と話していました。今後は、経済や観光、教育・文化の分野などで、さらなる交流を図ることにしています。

### 明治4年に天草の住民が浦河へ入植したことがきっかけ

市と浦河との関係は、今からさかのぼること144年前の明治4(1871)年、河浦町新合の立原地区を中心とした天草の住民が、浦河の杵臼地区へ移り住んだことから始まりました。河浦も浦河も、土地の名称はもともとあったもので、偶然。とはいえ、上下違いの地名であることも、縁のひとつであるといえます。

### 「浦河町」はこんなまちです！

- 位置＝北海道日高地方の南部(右地図参照)。
- 面積＝694.26km<sup>2</sup>(約8割が山林)※参考：天草市683.32km<sup>2</sup>
- 気候＝海洋性気候の影響で夏は涼しく、冬は温暖。「北海道の湘南地方」とも呼ばれている。
- 人口＝1万3,048人(H27年10月末現在)。
- 主な産業  
軽種馬(競技・競走馬)の生産・育成(200の牧場に3,000頭以上のサラブレッド種の馬)、水産業(日高昆布、サケ・マス、スルメイカ)、農業(夏イチゴの生産量が日本一)。

北海道浦河町と友好交流都市提携を結ぶ！

URAKAWA

札幌市

千歳空港

浦河町

えりも岬